

広報

ひこね

2017
(平成29年)

12/1

特集

平成28年度

決算





築城 410 年を迎えた彦根城

○国宝・彦根城築城 410 年祭事業
1 億 4,065 万 4 千円

彦根城天守完成から 410 年を迎えるにあたり、官民で推進委員会を立ち上げ、本市の魅力発信などを目的とした記念事業を企画・実施しました。

○「住もうよ！ひこね」リフォーム補助事業
6,570 万 4 千円

市内産業や雇用の活性化を図り、また移住・新婚・子育て・三世同居などの居住環境を整え、定住人口の増加を図るため、市内業者を利用して市内で住宅の改修などをした場合にその経費の一部を助成しました。

○国際観光振興事業 1,996 万円

台湾やイギリスで開催された観光展への出展や、公衆無線 LAN の増設、4 か国語に対応した観光マップの発行など、積極的にインバウンド（訪日外国人旅行）への対応に取り組みしました。

生涯学習・産業の分野

その他

○本庁舎耐震化整備事業 3 億 819 万 2 千円

市役所本庁舎について、庁舎前面増築棟の実施設計や県有地の取得、別館 1 階に書庫を設置するための改修工事を行うなど、本庁舎耐震化整備事業に着手しました。

○行政情報化事業 4 億 1,610 万 3 千円

本市の情報化の課題である、基幹業務システムの再構築と情報基盤整備事業を円滑に遂行するために、全庁的に取り組みを進めました。

○移住推進事業 201 万 8 千円

定住人口の増加に向け、地域おこし協力隊を招き、移住に関する情報発信および相談窓口体制を整備するとともに、本市への移住希望者に対する家賃補助を行いました。



市役所本庁舎



更新整備した消防指令施設

○多文化共生社会推進事業 805 万 1 千円

外国人住民、日本人住民がともにいきいきと暮らせるまちをめざし、「彦根市多文化共生推進プラン」を策定したほか、市の窓口ポルトガル語通訳・英語通訳に加えて中国語通訳を追加しました。

○妊娠出産包括支援事業 321 万 4 千円

保健・医療の充実として、妊娠出産から育児まで包括的に相談受付や支援を行う窓口として「子育て世代包括支援センター」を設置しました。

○消防指令施設整備事業
3 億 6,031 万 7 千円

情報通信技術の進歩によるインターネット 119 番通報などの対応を図り、経年劣化や部品調達の困難を解消するため、消防指令施設の更新整備を行いました。

人権・福祉・安全の分野

次世代育成・市民交流の分野

○認定こども園整備事業 6 億 3,888 万円

老朽化した平田幼稚園の施設整備にあたり、幼稚園の定員割れと保育所の待機児童の解消を図るため、敷地内に認定こども園の新築工事を行いました。

○小学校空調設備設置事業 4 億 2,833 万円

児童の教育環境を整えるため、城東・平田・金城・稲枝北・高宮・若葉小学校の 6 校に空調設備を設置しました。

○放課後児童クラブ整備事業
1 億 4,379 万 4 千円

年々増加する利用希望者を受け入れるため、高宮小学校放課後児童クラブの専用棟の改築工事と、城北小学校放課後児童クラブの専用棟の実施設計および改築工事を行いました。



完成した平田こども園

彦根市の決算額はどれくらいなの？

一般会計

歳入額	歳出額
439 億 8,760 万 8 千円	432 億 1,532 万 4 千円

特別会計

会計名	歳入額	歳出額
国民健康保険事業	115 億 9,013 万 6 千円	111 億 6,096 万 円
下水道事業	66 億 2,456 万 8 千円	64 億 1,159 万 1 千円
休日急病診療所事業	8,222 万 円	3,981 万 5 千円
農業集落排水事業	2 億 8,001 万 8 千円	2 億 8,001 万 8 千円
介護保険事業	78 億 240 万 5 千円	77 億 5,442 万 8 千円
後期高齢者医療事業	11 億 2,857 万 2 千円	11 億 887 万 4 千円

企業会計

病院事業	117 億 2,091 万 2 千円	131 億 6,378 万 6 千円
水道事業	28 億 1,216 万 4 千円	30 億 125 万 3 千円

平成 28 年度

決算

「決算」…予算を 1 年間どのように使ったのかを整理したもの

彦根市の財政

平成 28 年度の一般会計の決算額は、歳入が 439 億 8,760 万 8 千円、歳出が 432 億 1,532 万 4 千円となり、前年度と比べ、歳入で 2.9% の増、歳出で 3.7% の増となりました。

今回の特集では、平成 28 年度に取り組んだ事業や財務状況などを紹介します。

問い合わせ先 困財政課 ☎ 30・6107 番、FAX 22・1398 番

平成 28 年度に取り組んだ主な事業

文化・文化財の分野

○特別史跡「彦根城跡」公有地化推進事業
5,221 万 6 千円

特別史跡「彦根城跡」に追加指定された中央町・錦町に残る彦根城外堀跡について、適切な維持・管理を図るために市有地化しました。

○名勝「玄宮楽々園」保存整備事業
4,246 万 8 千円

楽々園「地震の間」の保存整備を行ったほか、玄宮園「魚躍沼護岸」の発掘調査を行いました。

○文化財啓発事業 376 万 7 千円

文化財保護や地域の理解と認識を高めていくため、出前講座やシンポジウムなどの啓発事業を行ったほか、特別史跡「彦根城跡」の解説パンフレットの外国語版を作成しました。

発掘調査を行う玄宮園の様子



都市基盤・環境の分野

○JR 稲枝駅舎改築および駅周辺整備事業
13 億 98 万 1 千円

自由通路の供用を開始し、湖東圏域の南部の玄関口として、稲枝駅の利便性の向上を図りました。

○彦根駅東土地区画整理事業
1 億 9,757 万 1 千円

湖東圏域の新たな玄関口にふさわしい土地利用とまちづくりを進めるため、都市計画道路や公園の整備などを行いました。

○ごみ焼却場一般管理事業 5 億 6,222 万 4 千円

燃やすごみを適正に処理するため、焼却施設の定期整備工事を行ったほか、運転体制を年間 280 日から 360 日の連続運転として温度管理を行うことで、ごみ焼却場の長寿命化や負荷軽減を図りました。

自由通路の供用を開始した JR 稲枝駅



借金の状況

残高は約 376 億円

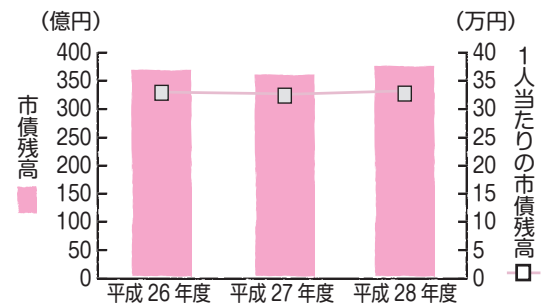
自治体の借金にあたる市債の普通会計現在高は、375 億 7,568 万 4 千円となり、前年度から 10 億 201 万 2 千円増加しました（右下のグラフのとおり）。

主な要因は、臨時財政対策債を発行したためで、発行額は 15 億 5,446 万 2 千円となりました。臨時財政対策債とは、もともと地方交付税の一部で、国の財源不足から、国と地方が折半で起債を発行することになっており、後年度に支払う元金と利子は、全額交付税で支払われることから「交付税の後払い」とも言われる制度です。

また、小学校空調設備設置工事や認定こども園新築工事、消防指令施設更新整備に伴う市債も発行しました。

なお、臨時財政対策債を除いた市債残高は、前年度より 3 億 9,229 万 9 千円増の 185 億 4,925 万円となりました。

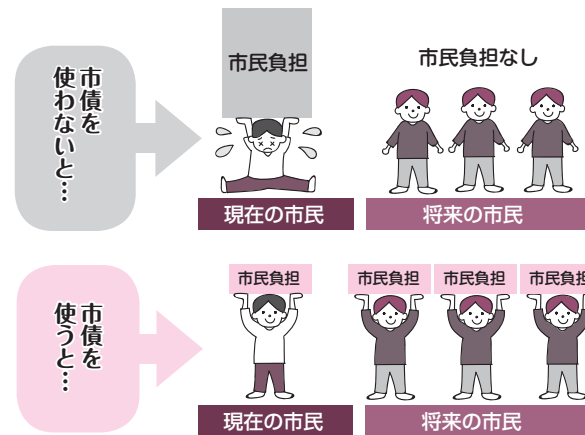
また、市民一人あたりの市債残高は、前年度より 9 千円増の 33 万 4 千円となりました。



なぜ借金をするの？

災害復旧や、公共施設の整備が重なった場合など、一時期に多額の経費が必要になります。その年度の収入だけで賄おうとすると、他の市民サービスの提供に支障をきたしてしまいます。

また、次の世代まで長く利用される公共施設は、現在の市民の皆さんだけではなく、将来の市民の皆さんも利用するものであるため、世代間の負担を公平にするためにも、市の借金である市債を活用します（右図のとおり）。



財政指標

健全化判断比率（％）

区分	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
算定数値	—	—	7.9	37.5
早期健全化基準	12.17	17.17	25.0	350.0
財政再生基準	20.00	30.00	35.0	

資金不足比率（％）※1

区分	算定数値	経営健全化基準
下水道事業特別会計	—※2	20.0
農業集落排水事業特別会計	—※2	20.0
病院事業会計	—※2	20.0
水道事業会計	—※2	20.0

※1 彦根市の公営企業などにおける資金不足比率を示しています

※2 彦根市の算定数値は、いずれも基準以下になっています

財政の早期健全化や再生の必要性を判断するための指標のことを「健全化判断比率」といいます。以下のとおり、4つの比率があります。

○実質公債費比率

年間収入に対し、借金の返済額が占める割合を示すもの。**7.9%は健全な状況です**（法令上、25%以上はイエローカード（※3）、35%以上はレッドカード（※4））。

○将来負担比率

今後返済が必要な借金などの総額が、収入の何倍に相当するかを示すもの。**37.5%は健全な状況です**（法令上、350%以上はイエローカード（※3））。

○実質赤字比率、連結実質赤字比率

一般会計や特別会計などが赤字かどうかを示すもの。ともに発生していません。

※3 自主的な改善努力による財政健全化が必要な状態

※4 国などの関与による確実な再生が必要な状態

決算からわかる

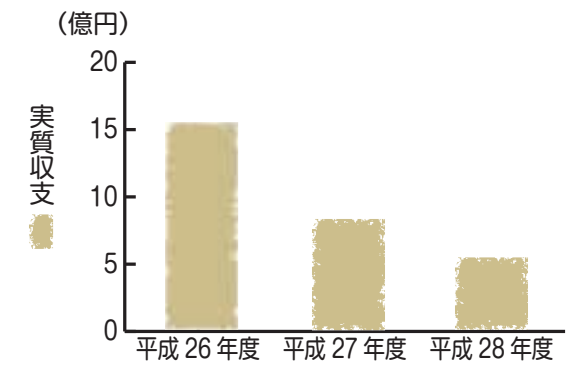
財務状況

収支の状況

約 5.6 億円の黒字

自治体の決算収支をあらわす一般会計の実質収支は、昭和 33 年度以降、毎年度黒字となっています。

平成 28 年度決算は、5 億 6,291 万 8 千円の黒字となりました（右のグラフのとおり）。法人市民税、個人市民税、固定資産税の「市税」や「国、県からの補助金」、「市債」などの歳入が増加したものの、総務費、民生費、衛生費、農林水産業費、商工費、土木費、消防費、教育費などの歳出が前年度に比べ増加したことから、基金を取り崩して、収支のバランスをとりました。

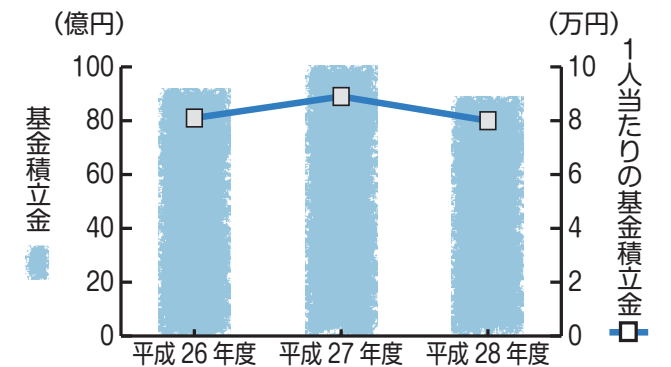


貯金の状況

残高は約 90 億円

自治体の貯金にあたる基金積立金の普通会計現在高は、89 億 6,285 万 3 千円となり、前年度から 10 億 1,530 万 3 千円減少しました（右のグラフのとおり）。

主な要因は、財政調整基金で 5 億 9,846 万 6 千円の減少、職員退職手当基金で 1 億 8,750 万 3 千円の減少となったためです。また、市民 1 人当たりの基金積立金は、前年度より 9 千円減の 8 万円となりました。



なぜ貯金をするの？

自治体の主要な財源である市税などの収入は、経済状況により変化することがあり、一定ではありません。安定した市民サービスを継続して提供していくためには、災害や急激な経済状況の悪化など、不測の事態にも備えておく必要があるからです。





国宝・彦根城築城410年祭終了後の12月11日(月)から、彦根城の観覧料を表のとおり変更します。

問い合わせ先
園教育委員会彦根城管理事務所 ☎ 22-2742、FAX22-2905

【変更前】12月10日(日)まで (単位：円)								
	個 人		団 体					
			30人以上		100人以上		300人以上	
	一般	小・中学生	一般	小・中学生	一般	小・中学生	一般	小・中学生
彦 根 城 (玄宮園・開国記念館を含む)	1,000	300	900	270	800	240	700	210
玄 宮 園 (開国記念館を含む)	200	100	180	90	160	80	140	70
博 物 館 (開国記念館を含む)	500	250	450	170	400	145	350	120
彦根城(玄宮園・開国記念館を含む) + 博物館	1,500	550	1,350	440	1,200	385	1,050	330

※12月10日(日)まで、開国記念館の入館は有料です。単独券はないため、彦根城などの施設入場券をご購入のうえご入場ください。



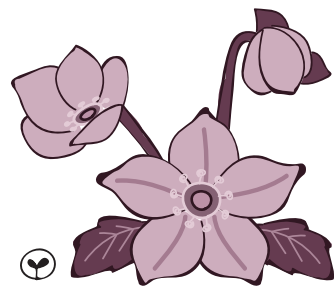
【変更後】12月11日(月)から (単位：円)								
	個 人		団 体					
			30人以上		100人以上		300人以上	
	一般	小・中学生	一般	小・中学生	一般	小・中学生	一般	小・中学生
彦 根 城 (玄宮園を含む)	800	200	720	180	640	160	560	140
玄 宮 園 の み	200	100	180	90	160	80	140	70
博 物 館 の み	500	250	450	170	400	145	350	120
彦根城(玄宮園を含む) + 博物館	1,200	350	1,080	315	960	280	840	245

※12月11日(月)以降、開国記念館の入館は無料です。

ご確認ください
電気の子メーター有効期限
電気の子メーターは、アパートなどで一括して電力

◆(株)平和堂
食料品・衣料品、住居関連品などの総合小売で、近畿、東海、北陸地域に店舗を展開している事業所です。
同事業所は、障害者雇用を推進し、職場見学などを積極的に受け入れるとともに、きめ細かな環境整備を行い、職場定着はもとより、業務意欲向上につながるよう取り組んでいます。
問い合わせ先 園地域経済振興課 ☎ 30・6119番、FAX24・9676番

障害者雇用推進事業所を表彰しました
彦根市・彦根商工会議所・稲枝商工会では、社会における障害者雇用の重要性を広め、障害者雇用の促進と就労の安定を図るため、障害者雇用に対して理解と熱意のある事業所を表彰しています。
今回で10回目となり、審査の結果、(株)平和堂に決定し、表彰式を行いました。



会事務局(園障害福祉課内)
☎ 27・9981番、FAX26・1767番

彦根市美術展覧会
中学生・高校生特別展 ～ガンバル～
入場無料
ひこねの生徒たち～
次世代の文化芸術活動を担う市内の中学生・高校生の作品を展示します。
日時
▶作品の展示 12月8日(金)～同10日(日) 9:30～17:00(10日(日)は15:30まで)
▶お茶席 12月9日(土)
【午前の部】10:30～【午後の部】13:30～(予定)
※各部先着順。
※時間が前後する可能性があります。
場所 ひこね市文化プラザ(野瀬町)メッセホール棟
問い合わせ先 園教育委員会文化振興室 ☎ 23-7810、FAX21-3080

会社に支払った電気料金を使用量に応じて配分する計器のことです。
子メーターには、有効期限が定められていて、期限が過ぎれば取り替える必要があります(有効期限は、電気計器前面の丸形ラベルで確認できます)。検定や基準適合検査を受けた有効期限内の子メーターを使用しましょう。
取り替えは、電気工事店などにご相談ください。
問い合わせ先 園西地区証明用電気計器対策委員会事務局 ☎ 06・6451・2355番

巡回市長室
日時 12月22日(金) 午前10時～正午
場所・申込場所 高宮出張所(高宮町)
定員 5人(団体(先着順))
申込期間 12月1日(金)～同21日(木)
問い合わせ先 園まちづくり推進室 ☎ 30・6117番、FAX22・1398番
※申込方法など、詳しくは彦根市ホームページをご覧ください。

ストップ滞納！！強化月間

皆さんが納める県税や市税は、福祉、教育などの身近な行政サービスに使われる大切な財源です。

県と市では、12月を「ストップ滞納！！強化月間」として、税の公平な負担の観点から、一斉に滞納整理を強化します。

滞納のまま放置すると、**給与などの差押えや自宅の搜索などを行う場合があります。**納め忘れがないかお確かめください。

県税について 園東北部県税事務所湖東納税課 ☎ 27-2206
市税について 園納税課 ☎ 30-6109、FAX22-1398

について

福祉有償運送の登録申請

NPO法人などが、営利を目的としない範囲で、外出時に支援が必要な要介護認定者や身体障害者などを車を使って、有償で移送することができます。このサービス(福祉有償運送)を提供する場合には、道路運送法に基づき、運輸支局への登録が必要です。

スを行おうとする団体は、期限までに必要書類を提出してください。
申込期限 12月22日(金) 午後5時15分
※今回の申請分は、平成30年1月下旬または同年2月上旬に開催予定の彦根市福祉有償運送運営協議会で審査されます。
その他 必要書類、様式など、詳しくは彦根市ホームページをご覧ください。
書類提出・問い合わせ先 彦根市福祉有償運送運営協議

たにおり

住所		
フリガナ		
氏名		
電話番号	性別	☐ 男 ☐ 女
年齢	☐ 20歳未満 ☐ 40歳代	☐ 20歳代 ☐ 50歳代 ☐ 30歳代 ☐ 60歳以上

ごみの減量と資源化トピックス

もったいない・食品ロス

食品ロスは、まだ食べられるのに捨てられてしまう食品のことです。これまでの市の調査結果から、家庭から出たごみの約30%が生ごみで、そのうち約半分は食べ残しや賞味期限切れなど、食品ロスであることがわかりました。

食品ロスを減らすことは、ごみを出さないことにつながります。もったいないという気持ちを大切に、1人ひとりができることに取り組みましょう。

▶まずは食べ残さない

食べ物に感謝して残さず食べるなど、おいしく食べ切りましょう。



▶使い切れる、食べ切れる量で

買い物の前に、冷蔵庫を確認しましょう。普段から冷蔵庫の整理や食品の保存場所を目立つ場所にすることで、同じものを買ったり、使い忘れたりすることが防げます。

食材は、必要なものを必要な量だけ買いましょう。特に生鮮品は、こまめに買って保存することで食品ロスを減らせます。また、調理は必要な分で行い、皮を薄く剥いたり、切り落とす部分を減らしたりすることで、無駄なく使い切ることを心がけましょう。

また、残ってしまった食材や料理を他の料理にアレンジすることも、食品ロスを減らす1つの方法です。

▶古い食材から順番に

消費期限や賞味期限の近い食材から食べましょう。消費期限は傷みやすい食品に、賞味期限は比較的保存がきく食品に記載されています。消費期

限は、期限を過ぎたら食べないほうがよい一方、賞味期限は期限を過ぎてもすぐに食べられなくなるわけではありません。

ただし、一度開封したものは、期限表示にかかわらず、早めに食べるようにしましょう。

■おいしく残さず食べきろう！

忘年会や新年会シーズンを迎え、宴席の機会が多くなるのではないのでしょうか。「食べ物を残すなんてもったいない！」と思いながらも、宴席では、お酒を注ぎに回ったり、歓談したり、食べ残しが多くなってしまいます。

食品ロスを減らすために、おいしく残さず食べきりましょう。

▶適量注文を心がけましょう。

▶宴席の最初（乾杯の後）30分と宴席の終わり（お開きの前）10分は、自席で料理を食べましょう。

▶料理が多く残っているテーブルから、少ないテーブルへ料理を分けましょう。

▶「食べ残しのないように」とみんなで声をかけましょう。



問い合わせ先

団生活環境課 ☎ 30-6116、FAX27-0395

お知らせ
彦根・犬上地区交通安全対策連絡協議会

交通安全ポスター・作文コンクール ご応募ありがとうございました

年末は交通事故が多発する傾向にあり、地域で連携して事故防止に取り組む必要があります。

彦根・犬上地区交通安全対策連絡協議会（市民、彦根署管内の行政、警察、関係協会で構成される団体）では、高齢者自転車大会の開催や新入学児童を対象とした交通安全教室の実施など、交通安全の啓発を行っています。

◆交通安全フェア



9月、ビバシティ彦根センタープラザで、彦根交通安全協会などの協力のもと、ミニ白バイに乗っての記念撮影や子ども免許証の作成などのブースを設置し、交通安全について啓発を行いました。

問い合わせ先 彦根・犬上地区交通安全対策連絡協議会（団交通対策課内） ☎ 30-6134、FAX24-5211

◆交通安全ポスター・作文コンクール結果

※市内の会長賞、特選のみ掲載

ポスター部門

- ▶小学1～3年生の部 牧野圭佑さん（城北小2年）、後藤咲良さん（鳥居本小3年）
- ▶小学4～6年生の部 馬場 咲さん（旭森小6年）
- ▶中学生の部 月野晴登さん（西中1年）、山下玲奈さん（南中3年）

作文部門

- ▶小学4～6年生の部 松尾朔斗さん（城西小4年）



▲ポスター部門小学1～3年生の部・牧野圭佑さんの作品



▲ポスター部門中学生の部・月野晴登さんの作品

販売中！

2018年版 滋賀県民手帳

価格 1冊 600円（税込）

販売窓口 園湖東合同庁舎（元町）1階売店、団企画課（彦根駅西口仮庁舎4階）、支所、各出張所（予約は不要です）

※宮脇書店彦根店（尾末町）、太田書店（銀座町）、ホームプラザナフコ彦根店（高宮町）、北川書店（高宮町）、天農堂ビバシティブックセンター（竹ヶ鼻町）、県立大学生活協同組合（八坂町）、滋賀大学彦根地区生活協同組合（馬場一丁目）、HYPERBOOKS（ハイパーブックス）彦根店（戸賀町）、平和書店（大東町、アル・プラザ彦根1階）、セブンイレブン県内各店（一部取り扱いのない店もあります）でも販売しています。

販売期限 平成30年1月31日（水）

※園湖東合同庁舎1階売店では、期間に関係なく販売しています。

問い合わせ先

団企画課 ☎ 30-6101、FAX22-1398

年末の交通安全県民運動

12月1日（金）～同31日（日）

- ▶飲酒する機会が増える時期ですが、飲酒運転は絶対にやめましょう。
- ▶暗くなる時間が早いため、早めの前照灯の点灯を心がけましょう。
- ▶歩行者と自転車の人は、自動車のドライバーに早く気付いてもらうために、反射材や明るい色の服を着用しましょう。
- ▶自転車に乗っている時は、ライトの点灯とヘルメットの着用を心がけましょう（県では、県自転車条例で幼児・児童・生徒・高齢者のヘルメット着用を推進しています）。

問い合わせ先

団交通対策課 ☎ 30-6134、FAX24-5211

..... 〈 広告欄 〉

相続税

相続税・贈与税無料相談会
12月14日（木）午後から開催
ご予約は随時電話受付中 お待ちしております
（初めてのご利用の方に限り1時間まで無料とさせていただきます）

TKC全国会 大辻税理士法人
担当税理士 大辻 正樹・田井 尊之

【彦根事務所】彦根市平田町410-6
TEL 0749-23-6432（直通）
E-mail info@ootuji.com
http://www.ootuji.com/

彦根市立地適正化計画（素案）	
意見の件数	1件
案の修正を行わないもの	1件
問い合わせ先	団都市計画課 ☎ 30-6124、FAX24-8517

意見公募手続制度
結果のお知らせ

石垣の魅力とその構築、修理技術を知ろう！

彦根城石垣探検隊

彦根城は、江戸時代を通して井伊家が居城として維持管理し、特に石垣は幕府の許可のもと、随時修理が行われていました。現在では、彦根市が継続的に文化財石垣としての修理を行っています。

今回は、初の試みとして江戸時代における石垣の修築の痕跡を探ることを目的とし、普段は立入禁止区域となっている箇所石垣も巡りながら、250年間におよび彦根藩井伊家の石垣修築を解き明かしています。



応募方法 メール（推奨）、FAX、電話で申し込んでください。①住所②電話番号③氏名（複数の場合は全員分）を伝えて申し込んでください。※全ての申込に受付完了の返信を行います。

申込・問い合わせ先
 市教育委員会文化財課
 ☎26-5833、FAX26-5899、
 ✉bunkazai@mx.hikone.ed.jp

日時 12月16日(土) 13:00～16:30
集合場所 彦根城内 大手門橋付近（金亀町）
定員 100人（先着順。小学生以下は保護者同伴。現地は高低差があり、足元が悪い場所があります）
申込期限 12月15日(金)
参加費 100円（資料・保険代）

サークル支援事業 みんなで遊ぼう！

市では、子育てサークルや、子育て中の皆さんを応援しています。市内には、さまざまなサークルがあります。同じ年齢の子どもがいる皆さんと、子育てトークなどで友だちの輪を広げてみませんか。

日時 12月11日(月) 10:30～11:30
場所 福祉センター（平田町）別館2階 集団健診室
対象 未就園児とその保護者
費用 無料
申込 不要
持ち物 飲み物



問い合わせ先
 園子ども・若者課 ☎49-2251、FAX26-1768

河畔林の竹でお正月飾りを作ろう
内容 愛知川の河畔林を知る機会として、河畔林の整備体験とお正月飾り講習を行います。枯竹で焼き芋も作ります。
日時 12月16日(土) 午前9時～午後0時30分
場所 愛知川河川敷（本庄町、葉枝見橋上流側）
定員 100人（先着順）
費用 200円
申込期限 12月13日(水)
持ち物 タオル

ル、軍手、飲み物、ノコギリ（あれば）
その他 小学生は保護者同伴でご参加ください。作業しやすい服装でお越しください。
申込・問い合わせ先 園湖東土木事務河川砂防課（〒522-0007）元町4-1 ☎27-2248番、FAX23-3531番 ※申込用紙に必要事項を記入し、郵送かFAXで申し込んでください。

クリスマスのお菓子作り
内容 簡単に作れるお菓子をみんなで楽しみながら作ります。
日時 12月9日(土) 午前10時～正午
場所 市民交流センター（里根町）集会室・調理室
対象 小学生
費用 200円（材料費）
定員 10人（先着順）
申込開始日時 12月1日(金) 午前9時
持ち物 三角巾（ハンダナや大判ハンカチでも可）、エ



ブロン、手拭きタオル
申込・問い合わせ先 市市民交流センター ☎FAX23-3582番 ※電話かFAXで申し込んでください。

子育て家族の講座 リズムにあわせてリトミック
内容 音楽にあわせて身体を動かし、表現することを通して心や身体を育むリトミックを、親子で楽しみます。
日時 12月13日(水) 午前10時～正午
場所 市市民交流センター（里根町）集会室
対象 2～3歳の子どもと保護者
定員 10組（先着順）
費用 200円
申込開始日時 12月1日(金) 午前9時
申込・問い合わせ先 市市民



交流センター ☎FAX23-3582番 ※電話、FAXまたは窓口で申し込んでください。

広報ひこねへの広告を募集しています

掲載料 1枠 3万円
大きさ 縦 45.5mm 横 86mm
申込締切 原則、発行日の1か月前
 ※ホームページのバナー広告も募集中です。詳しくはお問い合わせください。
申込・問い合わせ先 市秘書政策課 ☎30-6103、FAX22-1398

難病支援ボランティア養成講座

内容 難病とされる病気の特徴や必要な支援、ボランティアの基本などについて、医師の講義や保健所からの報告から学びます。
日時 12月5日(火) 午前10時～午後3時
場所 くすのきセンター（市立病院敷地内）3階会議室
対象 難病について理解を深めたい人
費用 無料
定員 30人
申込・問い合わせ先 滋賀県難病相談支援センター ☎077-52600171番、FAX077-52600172番 ✉sigananbho@exbiwa.ne.jp ※電話かFAX、メールで申し込んでください。

入門講座 彦根藩の歴史 「まるわかり」

NHK大河ドラマ「おんな城主直虎」でとりあげられた井伊直虎、そして彦根藩井伊家の歴代当主について、彦根城博物館学芸員が紹介します。
日時 ①2月3日(土) ②同日 4日(日) いずれも午後1時30分～同4時
内容 ①直虎・初代直政・二代直孝・三代直澄

直虎と井伊家歴代当主

▼四代直興・五代直通・六代直恒・七代直惟
 ②八代直定・九代直親・十代直幸・十一代直中
 ▼十二代直亮・十三代直弼・十四代直憲
場所 彦根城博物館（金亀町）講堂
対象 中学生以上
定員 60人（応募多数の場合は抽選、結果は平成30年1月15日(月)以降にお知らせします）

費用 400円（資料代）
 ※市内の中学生は無料、1講のみの受講も同額
申込期間 12月1日(金)～平成30年1月4日(木)（必着）
申込方法 往復はがきの往信の裏面に①住所②氏名③電話番号、返信の表面に①住所②氏名を書いて郵送するか、彦根城博物館ホームページ（http://hikone-castle-museum.jp/）の

申込フォームから申し込んでください。※1人1通の申込のみ有効
問い合わせ先 彦根城博物館学芸史料課「入門講座」係（〒522-0061）金亀町1-1 ☎22-6100番、FAX22-65200番



井伊家歴代画像

クリスマスカードを作ろう

＜内容＞ 絵が飛び出すクリスマスカードを作ります。＜日時＞ 12月16日(土) 午後1時30分～同2時15分 ＜場所＞ 園ふれあいの館(八坂町) ＜対象＞ 市内の小学生 ＜費用＞ 無料 ＜定員＞ 15人(先着順) ＜申込期間＞ 12月2日(土)～同14日(木) ＜申込・問い合わせ先＞ 園ふれあいの館 ☎25・4452番、FAX 47・5088番 ※電話か、直接窓口で申し込んでください。

星空教室 クリスマスの星を見よう

＜内容＞ クリスマスツリーの一番上に輝く星の正体について学びます。冬の夜空を大きな望遠鏡で探訪してみませんか。＜日時＞ 12月22日(金) 午後7時～同8時30分 ＜場所＞ 園子どもセンター(日夏町) ＜対象＞ 天体に興味がある人(小学生以下は保護者同伴) ＜定員＞ 30人(先着順) ＜費用＞ 300円(幼児は無料) ＜申込期間＞ 12月9日(土)～同17日(木) ＜申込・問い合わせ先＞ 園子どもセンター ☎28・3645番、FAX 28・3646番 ※電話か、直接窓口で申し込んでください。雨天などの場合は中止。午後4時以降に開催の有無を確認してください。



ひこね生涯学習 人材バンク

教育・文化・芸術・レクリエーションなどの豊富な経験があり、指導できる人を探しています。あなたの知識・技能・経験を、地域の学習の場に生かしてみませんか。詳しくは、彦根市ホームページをご覧ください。お問い合せください。

申込・問い合わせ先
市教育委員会生涯学習課
☎24-7974、FAX 23-9190



消費生活センターつうしん

第104回

受信メール

差出人：abc@.....ne.jp
件 名：督促状

年間登録料が発生し、このまま放置いたしますと
民事訴訟を起こされる可能性があります

貴方の利用されていた契約会社側から民事訴訟として訴状が提出されました

ご連絡がない場合、給料、動産、不動産の差し押
さえを履行させていただきます

- END -

「ネット通販で未払いがあったかな?」「動画を見たことあるけど、もしかして有料だったかも...」
メールやはがきで届いた請求に、確認のため電話をすると、料金の振込やクレジットカードの購入を指示され、金銭被害に遭ってしまっている方がいます。むやみに連絡することはやめましょう。
はがきなどの普通郵便やメールで、裁判所から連絡がくることはありません。このようなことが書かれたメールやハガキが届いても、無視して問題ありません。それでも心配という人は、消費生活センターへご相談ください。



彦根市消費生活センター

☎30・6144番(平日午前9時～正午、午後1時～同4時15分)

※今後の相談に役立てるため、相談受付時に、氏名、住所、電話番号、性別、年齢、職業などの個人情報をお聞きします。差し支えない範囲で

協力をお願いします。
消費者ホットライン
局番なしの「188」

※メッセージの案内に従って、居住地の郵便番号を入力してください。最寄りの相談窓口が電話がつながります。

第69回人権週間 12月4日(月)～同10日(日)

みんなで築こう 人権の世紀

～考えよう 相手の気持ち～
～未来へつなげよう 違いを認め合おう～

人権は、人間が幸せに生きていく権利で、全ての人が生まれながらに持っている基本的な権利です。あらゆる差別や偏見をなくし、みんなが明るく暮らせる社会をつくりましょう。

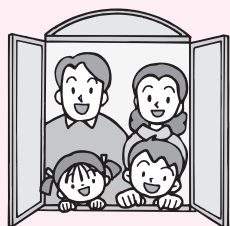
そのためには、私たち一人ひとりが、人権について正しく理解し、周りの人の人権を尊重する意識を持つことがとても大切です。

「人権週間」を機会に、家庭で、職場で、学校で、地域で、家族と、友達と、みんなと、身近なことから人権について考えてみてください。
問い合わせ先 市人権政策課 ☎30・6115番、FAX 24・8577番

人権に関わる相談は 人権擁護委員・各相談窓口へ

人権に関する問題で、相談する相手がなくて困ったという経験はありませんか。そんなときには、人権擁護委員や法務局が相談に応じます。

いじめや体罰、児童虐待などの



子どもの人権や、配偶者・パートナーからの暴力などの女性の人権をはじめ、あらゆる差別問題や家庭内、職場内、隣近所での問題などについて相談を受け付けています。
▼全国共通人権相談ダイヤル ☎0570・003・110番
▼子どもの人権 110番 ☎012・0007・110番
▼女性の人権ホットライン ☎0570・070・810番
▼外国語人権相談ダイヤル ☎0570・090・911番
▼大津地方法務局彦根支局 ☎22・0242番
いずれも月～金曜日(祝日、年末年始を除く)の午前8時30分～午後5時15分
※秘密は固く守ります。安心して相談してください。

小江戸彦根と

世界遺産登録(3)

暫定リスト記載②

平成4年、姫路城および彦根城が他の8件とともに文化遺産暫定リストに記載されました。同年、姫路城の天守群は世界に類を見ない「17世紀木造建築の最高峰」であり「防御に工夫された日本独自の城郭の構成を最もよく示した城」として日本政府により推薦され、翌年、世界遺産委員会は、6つの登録基準のうち「人類の創造的才能を表す傑作」(基準①)および「歴史上の重要な段階を物語る建築物」(基準④)に該当するとして登録を決定しました。

彦根城にとって姫路城の登録は、その後、大きな課題となりました。同時代・同種の資産は、そのままでは世界遺産として認められにくいので、文化庁は、彦根城の推薦を検討するための要件として、長年、以下の研究をするよう彦根市に指示してきました。

①既登録資産である姫路城との差別化
②国内外の類似資産との比較
③世界遺産ルールに照らし合わせ、開発が進んだ城下町をいかに価値づけるか。
同時代・同種でも、人類史上、異



▲彦根城内 表門橋

なる意味合いをもつ、世界で唯一無二の建造物群や遺跡であることが比較研究によって実証された場合は登録に至っています。そこで市は、彦根城とその関連資産の価値を、江戸期の都市構造や機能の中に求めました。暫定リストにおいても、彦根城について、自然地形を巧みに活かした城郭、城主の居館、武家屋敷や下級武士、商人や工芸職の家屋が濠によって同心円状に区分されているとし、「都市計画や景観設計の発展に重要な影響を与えた価値の交流」(基準②)や「文化的伝統又は文明の存在を伝承する物証」(基準③)という基準にも言及しています。

天守建造物より広い範囲のこうした文化遺産が、人類史上の価値として登録されることを目指し、市は学術検討委員会の助言のもとに推薦書案を作成中です。(続く)

彦根市副市長 山根裕子



行 事 名	日 時	場 所	内 容 ・ 問 い 合 わ せ 先 など
クリスマスコンサート	12月3日(日)、同10日(日) 各2回公演	囲子 ども セ ン タ ー (日 夏 町)	クリスマス企画として「いなえ少年少女合唱団」(3 日(日) 13:30、15:00)と、「彦根児童合唱団」(10 日(日) 13:30、15:00)による歌声をお楽しみください(1公演約30分)。 囲子どもセンター ☎28-3645、FAX28-3646
ひこねエコマーケット 「 夢 畑 」	12月3日(日) 9:00~12:00	彦根総合地方卸売市場 (安 食 中 町) 「 日 曜 市 」 会 場 内	「リユース・リサイクル品」の中から、欲しいもの、掘り出し物を見つけてください。 ※雨天中止 囲生活環境課 ☎30-6116、FAX27-0395
街 中 サ ロ ン	12月7日(木)、同16日(土) 10:00~15:00	「minto」(株)川地工務店 (長 曾 根 南 町)	知的障害や発達障害のある人やその家族が、悩みなどを話して情報交換をする場です。気軽に集まり、みんなで交流しましょう。 NPO 法人彦根育成会 ☎24-8624、FAX49-3656
男性介護者のつどい 「彦根こんき会」	12月11日(月) 10:30~15:00	囲市民交流センター (里 根 町) 図 書 学 習 室	認知症の家族を介護する男性同士で語り合しましょう。気軽にご参加ください。途中からでも参加できます。 費用:200円(昼食代は別途必要) 認知症のひと家族の会滋賀県支部 (小宮さん) ☎080-3797-4530
「あすの図書館を考える」 連続学習会(第3回)	12月12日(火) 10:30~12:00		「図書館ネットワーク構築~近隣図書館の相互利用の実現に向けて~」をテーマに、多賀町立図書館長が講演を行います。 彦根の図書館を考える会(久木さん) ☎28-0765
市立図書館 平成29年度 文部科学大臣表彰受賞を祝う講演会 長野ヒデ子さん講演会	12月17日(日) 13:30~15:30 (開場 13:00~)	市 立 図 書 館 (尾 末 町) ☎22-0649 FAX26-0300	「絵本で広がる笑顔と子育て」をテーマに、絵本作家・長野ヒデ子さんがお話しします。 定員:60人(先着順) 申込方法:市立図書館の窓口か電話で申し込んでください。 申込開始日時:12月3日(日) 10:00~ ひこね児童図書研究グループ
彦根工業高等学校 生徒作品展 展示会	12月16日(土) 10:30~16:30	ピ バ シ テ ィ 彦 根 (竹 ケ 鼻 町) 1階センターモール・プラザ	生徒が作った研究作品を展示します。模型自動車の操作体験などができます(人数に限りがあります)。 彦根工業高校工業課 ☎28-2470、FAX28-2936
ひ こ ね で 朝 市	12月17日(日) 8:00~12:00	滋賀県護国神社境内 (尾 末 町)	「食の安全」「地産地消」「手作り」を掲げ、地場野菜、豆腐、湖魚料理、地酒、手作り雑貨などを販売します。 ひこねで朝市実行委員会(ひこね市民活動センター内) ☎24-4461、✉hikonedesaichi55@gmail.com
彦根市精神障害者家族会 「集 ま ろ う 会」	12月19日(火) 13:30~16:00	囲障害者福祉センター (平 田 町)	精神障害者の家族が集まり、情報交換や学習会をします。 囲障害福祉課 ☎27-9981、FAX26-1767
元気21歩こう会	12月21日(木) 13:30~15:00 (集合 13:30)	集 合 場 所 : ナフコ彦根店中山道側駐車場 (高 宮 町)	中山道から、のんびりゆっくり田園コースを歩きます。 費用:100円(保険代など) 「ひこね元気クラブ21」事務局(囲健康推進課内) ☎080-2944-4281、FAX24-5870
がん患者サロン 「りらく彦根」	12月26日(火) 13:00~15:00	市 (立 病 院) (八 坂 町) 3 階 講 堂	がん患者やその家族の交流の場です。がんと向き合っている人同士だから分かり合える思いを共有しましょう。 市立病院がん相談支援センター ☎22-6050(代表)、 ✉gansoudan@municipal-hp.hikone.shiga.jp
人形劇と歌 三線と唄ミニライブと リュックサック劇場	1月6日(土) 14:00~ (開場 13:30~)	み ず ほ 文 化 セ ン タ ー (田 原 町) 練 習 室	演目:「だってだってのおばあさん」 「おいおい ペンギンくん」 ほか 出演:三線と唄 尾鷲たけし、人形劇 えだまつこずえ 定員:80人(先着順) 費用:前売 500円、当日 600円(自由席) 販売所:ピバシティ彦根、ひこね市文化プラザ ほか みずほ文化センター ☎43-8111、FAX43-8112

緑のカーテンコンテスト入賞結果

緑のカーテン事業は、身近に取り組めるエネルギー対策として、ゴーヤやアサガオなどのつる性植物を使い、冷房効果や日よけ効果を高めるために取り組んでいるものです。

今年度の入賞者は次のとおりです。また、おいしいそうレシピを提案いただいた人と、初めて緑のカーテンコンテストに応募いただいた人の中から優秀な作品に、それぞれ「おいしそうで賞」と「フレッシュマン賞」を新設しました。

特選

家庭部門 黒田 雅夫さん

店舗・事業所部門 日立化成(株)彦根事業所

公共施設部門 彦根市立彦根中学校

入選

家庭部門 浅見 千秋さん

店舗・事業所部門 ブリヂストン物流(株)中日本支社
彦根第1事業所

公共施設部門 彦根市役所河瀬出張所・河瀬地区公民館

審査員特別賞

家庭部門 市橋 英昭さん

公共施設部門 ▶社会福祉法人崇徳会崇徳保育園
▶彦根市デイサービスセンターきらら



◀特選・家庭部門 黒田さん宅の緑のカーテン

おいしそうで賞 **New!**

家庭部門 浅見 千秋さん

公共施設部門 彦根市立彦根中学校

フレッシュマン賞 **New!**

家庭部門 若松 直明さん

公共施設部門 にこここおひさま園

問い合わせ先

囲生活環境課 ☎30-6116、FAX27-0395

犬の飼い方・マナーアップ標語コンテスト結果

飼い主のマナー向上、犬のふん害による景観の悪化や、それによる住民同士のトラブル防止を目的とした啓発標語を募集したところ、次の作品が選ばれました。
(最優秀作品1 優秀作品2 応募作品総数18)

最優秀作品

●さんぽ道 きれいに保とう 飼い主で 吉田 宰さん

優秀作品

●ご近所に 迷惑かけない 愛犬マナー 野洲 令子さん

●「ありがとう」 今日愛犬の しつけに感謝して 池田 清さん

問い合わせ先 囲生活環境課 ☎30-6116、FAX27-0395



12月8日(金)～24日(日)、1月1日(月・祝)～1月8日(月・祝)

「麗しの雅楽器」

銘(めい)と呼ばれる愛称をつけ、色鮮やかな裂(きれ)の袋や精緻(せいち)な蒔絵(まきえ)の箱に包んで、愛玩されてきた雅楽器。楽器を収納するこれらの袋や箱もまた、見所のひとつです。工芸美の粋を凝らした華やかな雅楽器の世界をご堪能ください。



▲龍笛(りゅうてき) 銘鈴虫 個人蔵

ギャラリートーク

12月9日(土) 11:00～11:30、14:00～14:30
※事前申込:不要 場所:展示室1

観覧料が必要

ー 常設展示の名品 ー

常設展示「『ほんもの』との出会い」では、譜代大名筆頭・井伊家に伝来した名宝を中心に80点あまりを展示しています。

12月8日(金)～2月6日(火)まで

「刀 無銘 伝長船輪光」

大きな鋒(きささき)と波打つ刃文が特徴的な刀。現在は磨上(すりあ)げられていますが、当初はもっと長く、反りが大きな太刀であったことがうかがえます。南北朝時代に活躍した長船輪光の作と伝えます。

▶刀 無銘 伝長船輪光



休館日のお知らせ

11月29日(水)～12月7日(木)、同25日(月)～同31日(日)

テーマ展

文化プラザだより

12月22日(金)18:00 グランドホール

冬のよしもとお笑いライブ in ひこね

この冬もひこねでよしもと！旬の人気芸人たちが全国を訪れる「よしもとライブ」と「新喜劇」を一度に楽しめるスペシャルなステージ！お見逃しなく！

出演：テンダラー、ファミリーレストラン、スーパーマラドーナ、ジャングルポケット、学天即、吉本新喜劇(辻本茂雄、アキ、伊賀健二ほか)

【発売中】

指定 一般 4,000円、友の会 3,800円

※当日一律 4,500円

※5歳以上有料。4歳以下は膝上のみ無料(お席が必要な場合は有料)。

12月24日(日)16:00 エコーホール

アン・サリー X' mas ライヴ

現役医師であり歌手のアン・サリー。世代やジャンルの枠を超え魅了する、のびやかで温かな歌声をお楽しみください。

【発売中】

指定 一般 4,500円、ペア 8,000円
学生・障害者・高齢者 4,200円
友の会 4,000円、友の会ペア 7,600円

※未就学児は入場いただけません。

※託児サービスがあります(12月14日(日)までに要申込)。

* ひこね市民大学特別講座 *

2018年1月13日(土)14:00 グランドホール

さかなクンのギョギョッと びっくりお魚教室 in ひこね

【発売中】

指定 一般 1,500円、中学生以下 800円

友の会 1,300円、友の会中学生以下 700円

※2歳以下は入場いただけません。

※託児サービスがあります(12月28日(木)までに要申込)。

2018年1月14日(日)14:00 グランドホール

金谷俊一郎「世界一わかる歴史の授業」 ～ここがすごい彦根の歴史～

歴史コメンテーターで「東進ハイスクール」日本史講師の金谷俊一郎の講演会です。

【発売中】

指定 一般 1,000円、友の会 800円

高齢者・障害者・学生 900円、中学生以下 500円

※未就学児は入場いただけません。

※託児サービスがあります(12月28日(木)までに要申込)。

＼ お得に見よう！キャッシュバック！ /

上記2講演会のチケット購入者に、200円をキャッシュバックします。金谷俊一郎講演会に両講演会のチケット(半券)をお持ちください。チケットをお忘れ・紛失の場合、キャッシュバックできません。あらかじめご了承ください。詳しくは、ひこね市文化プラザチケットセンターまでお問い合わせください。

チケット販売について

◎表記のチケット価格は、全て税込価格です。

◎2歳以下・未就学児が入場いただけない公演は託児サービスがあります。子ども1人1,000円です。

◎高齢者(65歳以上)・障害者・学生、中学生以下、ペアのチケットは、ひこね市文化プラザチケットセンター窓口のみの販売です。

12月の休館日 4日(月)、11日(月)、18日(月)、25日(月)、29日(金)、30日(土)、31日(日)

よきの玉手箱

博物館からのメッセージ

筆策 銘玉笹

楽器を慈しむ心

雅楽は、奈良時代に中国や朝鮮半島からもたらされた大陸の音楽と、日本古来の音楽とを総合した、日本を代表する伝統音楽です。宮廷や寺院、神社の行事、貴族らによる遊興の場で盛んに行われ、最盛期の平安時代には宮廷文化を華やかに彩りました。その後、時代によって衰退した時期もありましたが、そのたびに復興し、今に受け継がれています。

筒や箱の装飾として特に多く見られるのが、銘にちなんだものです。例えば、「鈴虫」の銘を持つ竜笛の筒に、鈴虫を詠み込んだ和歌、薄と鈴虫を蒔絵で表わすというように、銘を題材とした装飾が施されました。



▲写真 筆策 銘玉笹

品を使用することもありました。このように、納める袋や箱にも細やかに心を砕いて、楽器は慈しまれてきたのです。

「玉笹」の銘を持つ筆策(写真)は、楽器がいかん大切にされていたのかを端的に教えてくれる作品です。筆策は、上端に葦の茎で作ったリードを差し込んで演奏する竹製の縦笛。全長18cm程度の小さな楽器です。

この筆策には、次のような袋と箱が付属しています。写真右端の筆策から順に、金糸で笹の文様が表された筆策を納める紫色の袋、これを収

納する松竹梅と鴛鴦を表した蒔絵の家(簀篋)、この家を包む華やかな紅地の錦の袋、そしてこれを納める松竹梅に鶴をあしらった蒔絵の箱。二つの箱は、松竹梅、鴛鴦、鶴と、めでたいモチーフを表した、実に豪華なものです。また、写真にはありませんが、左端の箱を収納する漆塗りの外箱も付属しています。

ともに生きる あたためまち 彦根をめざして
12月3日(日)～同9日(土)は障害者週間です

彦根バリアフリーマップをご利用ください

障害者週間は、障害のある人や障害福祉について関心や理解をいっそう深めるための週間です。市では、誰もが支え合い、共生できるまちをめざしています。障害の有無によって分け隔てられることなく、お互いの人格と個性を尊重できる社会をめざしましょう。

市の取り組みの一つとして、市内の公共施設などのバリアフリー状況が分かるマップを作成しています。お出かけになられる際にご利用ください。

問い合わせ先 障害福祉課 ☎ 27-9981、FAX26-1767、✉ shogaifukushi@ma.city.hikone.shiga.jp

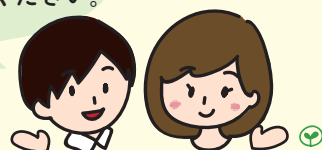


- ▶ スマートフォンなどでも利用できます。
- ▶ 文字の大きさや行間を変えることができます。
- ▶ 地図から目的地を探すことができます。
- ▶ 施設のバリアフリー設備の写真が見られます。

彦根バリアフリーマップ

<http://bfmap.city.hikone.shiga.jp/>
または彦根市ホームページからもアクセスできます。

バリアフリーマップに掲載する
施設を募集しています！
詳しくはお問い合わせください。



彦根市のアプリが できました

「ひこまち」

市民の皆さんが、市の情報をより手軽に入手できるように、
12月1日(金)からアプリを配信します。

主な機能

- ▶ **ごみカレンダー**
お住まいの地域を登録して、ごみ収集日やごみの出し方などの確認ができます。
- ▶ **イベントカレンダー**
市内で行われるイベント情報をご覧いただけます。
- ▶ **プッシュ通知**
事前に欲しい情報を選んでおくと、情報が届いた際、画面にメッセージが表示されます。



▲アプリのアイコン画像



◀ **ダウンロードはこちらから**
アップストア・グーグルプレイより無料ダウンロード可能。
※通信料は利用者の負担です。

彦根 ひこまち

検索

問い合わせ先 秘書政策課 ☎ 30-6103、FAX22-1398

消防だより



彦根市消防本部予防課 ☎ 22-0332・FAX22-9427

暖房器具の取り扱いに注意を！ 火災を未然に防ぎましょう

本格的な冬の到来に備えて、暖房器具の手入れは済まされましたか。

毎年、暖房器具による火災が発生していますが、その中でも、ストーブが原因となる火災が多い状況です。火災の原因としては可燃物の接触・落下、誤った使用方法、火の消し忘れ、使用中の給油などが主な原因です。

これから暖房器具を使用する機会が多くなります。火災を防ぐために、次の点に注意しましょう。

■使用にあたっての注意事項

- ▼ 石油ストーブの燃料は灯油です。ガソリンは絶対に使用しないでください。
- ▼ ストーブの近くに紙、衣類など燃えやすい物を置かないでください。また、ストーブの上には洗濯物を干さないでください。干している洗濯物が落下して、火災が発生する恐れがあります。
- ▼ ストーブを使用する時は、こまめに換気を行ってください。換気が不足すると、灯油やガスが不完全燃焼を起こし、一酸化炭素中毒が発生する原因になります。



素中毒が発生する原因になります。

- ▼ 地震などの揺れで転倒しないように、倒れるおそれのあるストーブは固定してください。
- ▼ 煙突がついているものは、指定の金具や支線などを使用して固定してください。

■給油時の注意事項

- ▼ 石油ストーブに給油する場合は、ストーブの火を消し、火が消えたことを確かめてから給油してください。
- ▼ カートリッジタンク式の場合は、給油後、タンクのふたを確実に閉めてください。

■点火および消火の確認

- ▼ 点火後は、炎の調節を行い、正常に燃焼していることを確認してください。
- ▼ 外出時や就寝時には、消火していることを確認してください。

■危険物の保管について

- ▼ 灯油を保管する容器は金属製のもの、または、ポリエチレン製で安全性の推奨マークまたは、認定証が貼付されているものを使用し、ふたをしっかりと閉めてください。
- ▼ 容器は火気を使う場所から遠ざけて、直射日光の当たらない風通しの良い場所に保管してください。
- ▼ 容器が転倒したり、落下物によって容器が破損したりしない場所に保管してください。

■変質灯油の使用禁止

昨シーズンから持ち越した灯油は、変質灯油（灯油自体がうす黄色になる、すっぱい臭いがあるなど）になっている可能性があります。変質灯油は不完全燃焼や異常燃焼など、予想しない事故が発生するおそれがあるため使用しないでください。

■電気こたつ

比較的安全と思われる電気こたつも、使用方法を誤ると火災などの事故につながります。電気こたつによる火災を防止するために、次の点に注意してください。

- ▼ 電気こたつの中で衣類を乾かさなないようにしましょう。
- ▼ 座布団や上掛けなどが電気こたつ内のヒーターユニットカバーに触れないようにしましょう。
- ▼ 電源コードを折り曲げたり、下敷きにしないでください。また、コードが異常に熱かったり傷んだりしている場合は使用しないでください。
- ▼ ヒーターユニット内部にほこりや紙くずなどの異物がなければ確認してください。
- ▼ 外出や長時間離れる場合は電源スイッチを切り、プラグを抜きましょう。



備えよう住宅用火災警報
10年経ったら取り替えましょう！

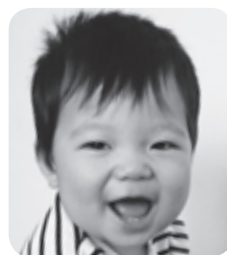
救急車は限りある資源です。
適正な利用にご理解・ご協力をお願いします。



健康だより

市健康推進課(八坂町 市立病院敷地内・くすのきセンター2階)
☎24-0816、FAX24-5870

すくすく ベイビー



中山 大誠ちゃん
(西今町)



内田 母愛ちゃん
(芹橋丁目)



酒井 陽菜乃ちゃん
(高宮町)



ぴよぴよサロン

助産師を囲んで子育ての楽しさや悩みなど、何でも気軽に話しましょう。

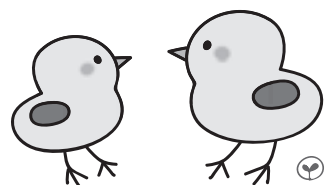
日時 12月22日(金) 10:00～11:30

(受付 9:45～10:00)

場所 くすのきセンター 1 階

対象 市内に住民登録のある 2～3 か月児とその保護者

持ち物 母子健康手帳、バスタオル (おくるみも可)



栄養相談

～ママのための食生活アドバイス～

妊娠時に摂取した方がいい栄養や食生活のことなど、この機会に聞いてみませんか。

日時 平成 30 年 1 月 19 日(金)

いずれも 9:00～、10:30～〈予約制、各 1 人〉

場所 くすのきセンター 2 階

※上記のテーマ・日時以外にも、さまざまな栄養相談を受け付けています。

パパママ学級

赤ちゃんのお世話 (お風呂、着替えなどの体験) や交流会をします。

日時 12月23日(土・祝) 9:30～12:00

(受付 9:15～9:30)

場所 くすのきセンター 1 階

対象 市内に住民登録のある妊娠 24 週以降の夫婦

定員 18 組 (申込者多数の場合は、予定日が近い人、第 1 子の人を優先します)

持ち物 母子健康手帳、父子健康手帳

申込期間 12 月 1 日(金)～同 14 日(木)

申込方法 市健康推進課に電話か FAX で申し込んでください。QR コード対応の携帯電話を使って申し込むこともできます。

その他 託児はありません。



▲パパママ学級の申込QRコード



ナターリヤの部屋

第41回



干支は何ですか？

ある日、クレジットカードの暗証番号を変えようと、カード会社に電話をした際、とても不思議な質問をされました。担当の人はいくつかの個人情報を確認した後、「では、最後にお客様の干支を教えてくださいませんか？」と聞いてきました。予想外の質問だったので、その質問の意図がすぐには理解できず、何度もやり取りを繰り返し、干支を答えるのに数分かってしまいました。カード会社からすれば、自分の干支なのだから、すぐに答えられて当然だという前提での質問だったのでしょう。

私は、たまたま干支のことを知っていたので質問に答えられましたが、「干支という言葉や意味を知らない外国人はどうするのだろう」という疑問が、ずっと頭から離れませんでした。

アジアの国の中には、干支に馴染みのある人も多いのですが、欧米では干支を理解している人はとても少ないと思います。私がブラジルの家族や友達に「本人確認のために干支を聞かれた」と話した時、「そんなことを聞かれるなんて本当な

の?」「それは詐欺じゃないの?」と心配されたほです。

北米や南米などでは、干支よりも星座による運勢や性格占いが広まっています。日本でも、朝のテレビ番組に「今日の運勢」などのコーナーがありますが、ブラジルには毎日の運勢のほか、気になる人との星座の相性、各星座の性格や特徴などを調べるのが好きな人がたくさんいます。

しかし、一般的に星占いは、あくまでも趣味の一環だと捉えられていて、公式の場で「あなたは何座ですか?」と聞かれることはありませんし、生年月日のように本人確認の情報として取り扱われることもありません。日本や韓国などで流行っている血液型性格診断も、欧米では通用しません。そのため、面接官が血液型を聞くことなどはあり得ません。このようなものは、その国独自、または科学的根拠がないことから、確かな情報とは言えないと考える人もたくさんいます。

今後、日本のクレジットカードやサービスを利用する外国人が増えていくことでしょう。さまざまな手続きの中で、干支の質問などのように、意味が理解できず、困る人が出てくることも十分考えられます。日本の企業は、こうした多様な文化的背景に目を向けることも大切になってくるのではないかと思います。

【彦根市国際交流員 ナターリヤ】



企業立地の促進

圏域の経済を活性化するため、圏域の市町が協力して、企業立地の促進に取り組んでいます。雇用の確保を行い、定住の促進を図られることを目標にしています。

湖東圏域企業立地基本計画

第2期「湖東圏域企業立地基本計画」では、
▼地場産業と大学などの高等教育機関、研究機関の持つ技術・人材の融合による高付加価値地場産業の創出
▼立地企業の技術と大学などの知的資源の連携、立地企業間のネットワークの構築による高度ものづくり産業
▼環境産業とその関連産業
▼地域特産物を活かした、6次産業化に向けた農商工連携関連産業
これらの産業の集積と高度化、人材育成を湖東圏域で連携し目指しています。
企業立地のサポート内容は、

湖東圏域企業立地担当者研修会

各市町の担当窓口を設置している「湖東定住自立圏企業立地ガイド」に掲載しています。また、彦根市ホームページでも内容を確認できます。今後この計画のもと、これらの支援施策を活用し、より一層の圏域内の企業立地の促進に取り組んでいきます。

湖東定住自立圏 (彦根市と愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町との広域連携) の具体的な取り組み

＜ 広 告 欄 ＞

屋根補修 (雨漏れ補修) **漆喰塗り直し 屋根・外壁塗装**

総合住宅リフォーム ローンOK! 月々 **5,000 円** 月々 **5,000 円** 月々 **5,000 円**

住まいのことなら何でもおまかせ!!

(株) 三共 【本社】彦根市和田町41-11

0120-272-852

あなたの町の **補聴器専門店**

彦根駅徒歩3分《彦根市役所東隣り》

新日本補聴器センター彦根店

0749-27-1533

午前9時～午後5時(定休日)日曜・祝日・第4土曜
彦根市旭町1-24 MTHA 検索

駐車場完備 詳しくはHPへ!

問い合わせ先 市地域経済振興課 ☎30・6119番、FAX 24・9676番

圏域内の市町の企業立地担当者が集まり、定期的に担当者研修会を実施しています。今年度は、7月に施行された地域未来投資促進法についての研修会を実施し、新法による企業立地施策について意見交換を行いました。多種多様な活気ある企業の発展を目指して、今後も圏域の企業立地施策を展開していきます。

話題のひろば



大河ドラマのゲストも登場 ひこねの城まつりパレード



11月3日、ひこねの城まつりパレードに、NHK大河ドラマ「おんな城主 直虎」から、小松和重さん（龍潭寺僧侶「昊天」役）、井之脇海さん（井伊直政公側近「小野万福」役）、新井美羽さん（直虎の少女時代「おとわ」役）が参加されました。

時代装束を着た小学生など約 1,000 人が参加したパレードが市内を練り歩き、彦根城周辺は見物客らでにぎわっていました。

秋晴れの空の下で快走 彦根シティマラソン

11月12日、県立彦根総合運動場周辺で、第31回彦根シティマラソンが行われました。

参加した 2,114 人のランナーは、沿道から声援を受けながら、ゴールを目指して晩秋の城下を駆け抜けました。

ゲストとしてお笑いコンビ・ココリコの遠藤 草造さんと、大西ライオンさんが参加され、それぞれランナーと交流したり、一緒に走ったりして、大会を盛り上げました。



本格的に寒い冬がやってきました。街がイルミネーションやクリスマスツリーなどでキラキラと輝き、自然と気分がワクワクしてきますね。空気が乾燥する冬は、空気中に含まれる水分の反射が少なく、こうしたイルミネーションや星などをきれいにみることが出来ます。皆さんも、風邪をひかないよう暖かくして、美しい光を楽しんでみてはいかがでしょうか。

光がキラキラ美しい季節

今月の表紙



人口と世帯数

平成29年11月1日現在

人口	112,711 人 (+ 23)
男	55,781 人 (- 12)
女	56,930 人 (+ 35)
世帯数	46,898 世帯 (+ 60)

() 内は前月との比較